

◆パワーアップ研究セミナー開催実績◆

- 第1回 1990年 7月19日、20日
新事業を開発・推進する人を育成するための教育戦略
基調講演「'90年代教育戦略」
- 第2回 1990年10月24日、25日
新事業を開発・推進する人を育成するための教育戦略
基調講演「教育戦略をこう変える」
- 第3回 1991年 2月19日、20日
地球環境、社会貢献、経済変動、市場変動を見すえた事業戦略の構築
基調講演「新環境と事業戦略」
- 第4回 1991年 7月15日
O.C.M.(Organization Crisis Management)
一新教育が会社を変える—
基調講演「オーガニゼーション・クライシス・マネジメントとは何か」
- 第5回 1991年11月15日
経済環境の転換に即した
一強力組織の形成—
基調講演「事業環境の転換にどう対応するか」
- 第6回 1992年2月27日
'92年度環境の変化に即した
一新戦略の発動計画—
- 第7回 1992年6月19日
'90年代の戦略構築—知的生産性の強化政策—

▼従来参加企業（順不同）

安田火災海上保険、秩父セメント、藤倉電線、興亜石油、小田急不動産、日東化学工業、日本建機、ダイナボット、有楽土地、日清製油、旭化成建材、東陶機器、ライオン、オリイ、三菱電機、飛鳥建設、リオン、ゼクセル、デュポン、雪印乳業、プラネット物流、菱江化学、ニチレイ、帝人、太平洋金属、住友建設、コスモ開発、持田製薬、文化シヤッター、広池学園、コマツ、イトーキ、日本電子開発、日本経営協会、ロッキンガム、電算管理サービス、オルガノ、能美防災、オムロン、ヤクルト本社、大成建設、ソニー、アルプス電気ほか。

[現研活動5つの柱]

1. 長期、短期経営戦略構想の立案、展開計画の編成、指導
2. 事業成果を左右する諸問題の解決、ならびに組織の活性化
3. 次期経営者を含む経営各層の能力開発
4. 経営諸環境の基礎的調査、ならびに市場研究
5. 新事業開発の企画と実施の指導

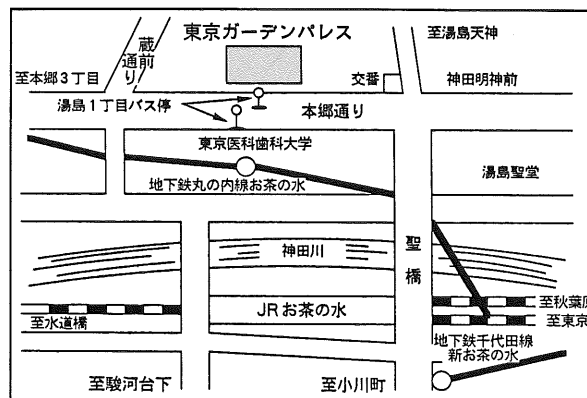
パワーアップ研究セミナーの趣旨

当セミナーは、現状の壁を乗り越え、新時代に向けたマネジメントの刷新を目指す方々に対し、時宜を捉えて経営の重点的な課題についての現研の考え方をご提案し、有力企業の経営構想・新事業開発・人材育成等の指導を通じて確立した現研の開発型アプローチの手法の一部をご紹介します機会です。

各回のご好評にお応えし、このたび第7回を開催するに至りました。当所独自の視点からの政策提案に加え、質疑応答、討議を通じた受講メンバーの思考過程を重視し、深く踏み込んだ問題発見、開発のための一層の能力アップと技術の浸透を企図しております。

<セミナー会場案内図>

東京ガーデンパレス
東京都文京区湯島1丁目7番5号 ☎3813-6211



J R : お茶の水下車 5分
地下鉄 : 丸の内線お茶の水下車 3分
千代田線新お茶の水下車 5分

現研 株式会社現代経営技術研究所

東京都文京区本郷1-25-25 日商連ビル
☎ 03 (3813) 7338 (代) 〒113

現研

'90年代の戦略構築

—知的生産性の強化政策—

第7回 パワーアップ研究セミナー

日本企業は未踏領域に入っている

過去の成功ノウハウは無効となる

創造力形成は経営・管理の基本となる

付加価値は知力の刷新と組織化でつくる

知的生産性強化戦略の立ち上げと展開方法

当パワーアップ研究セミナーでは、上記の問題にお答えします。

日時：1992年6月19日（金）

[セッションⅠ] 11:00~12:30

[セッションⅡ] 13:30~16:30

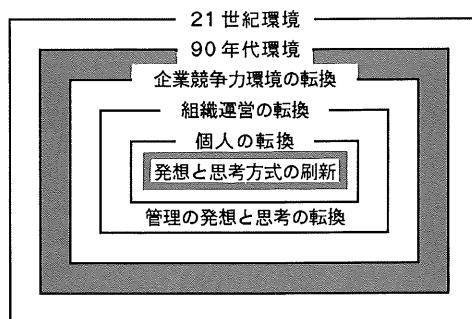
* セッションⅠのみ、セッションⅡのみの出席も可。

場所：お茶の水「東京ガーデンパレス」
3F 「華の間」

* 裏面会場地図をご参照下さい。

現研 株式会社現代経営技術研究所

テーマ： 長期戦略の立場から今後の企業競争力の基本となる、知的生産力の解明と、その力を形成する方式の研究



セッション I 11:00~12:30

基調講演： 現研所長 鈴木 成裕

知的生産性の時代

1. 90年代環境を生き抜く力

- ◇経営意思決定の原則
- ◇これから10年、何が起きるか
- ◇労働開国—海外生産移行—成長抑止のトリプル・ジレンマ
- ◇未踏領域での行動
- ◇「日本の経営」が殺す高度創造性
- ◇「経営設計」の思想

2. 21世紀環境の特長は

- ◇社会構造はどうなる
- ◇国民所得分配率の転換に注意
- ◇日本企業の競争力の条件
- ◇技術手段の高次拡大
- ◇崩壊する企業
- ◇産業秩序維持の限界
- ◇「知的生産力」の競争

3. 知的生産性の強化条件

- ◇創造環境の設定
- ◇組織管理の転換
- ◇ツールの提供
- ◇目標達成システムの効率化
- ◇「思考力」の導入

* セッション I が終了後、昼食を用意しております。



セッション II

13:30~16:30

実践指導： 現研所長 鈴木 成裕
現研上級主任研究員 大島 和義

知的生産力強化の方式

1. 前提

- ◇既成パターンの中での知的生産力
- ◇創造力を脅かす「弱気」
- ◇意思決定力としての知力
- ◇環境整備をどう行なうか

2. 組織の知的生産性強化と人間

- ◇知力の組織化と目標価値
- ◇業務の余力化と緊張の創造
- ◇知的分業体制と管理方式

3. ひとりひとりの思考力の刷新

- ◇発想の転換方式
- ◇構想力・企画力の強化（演習）
- ◇関係力の強化（演習）
- ◇論理的接近とイメージネーションの統合

4. 長期戦略としての知的生産性強化策

- ◇基本からの改革
- ◇職場風土からの改革
- ◇市場・顧客・業務要求からの改革
- ◇情報・通信・環境機器システムからの接近
- ◇課題解決プロジェクトからの接近
- ◇インテリジェント・サポートシステムの形成



討議

組織の意見をどう統一するか

コーディネーター

現研主任研究員 萩野 齊之



セッション II についてはできるだけ質疑と討議の時間を確保しながら進めます。終了後、出席者のご紹介を致します。

■ご出席者の方で特別に討議事項等のご要望がありましたら、事前にご連絡下さい。

< 講師紹介 >

鈴木 成裕 すずき しげひろ 経営政策、システム開発、教育指導に重点を置いて、企業・団体の経営コンサルティングに携わる。著書：「システムの時代」、「経営転換の構想」、「自分を超越する思考」、「戦略教育」ほか、多数。

大島 和義 おおしま かずよし 事業開発、組織・人事政策、国際化問題を中心に、経営コンサルティングを推進。現研調査部長として、海外経営事情等、各種研究調査を実施。
萩野 齊之 はぎの なりゆき 経営計画、情報システム、技術教育、生産問題を中心に、経営コンサルティングを推進。

▼お申し込み

同封の返信用ハガキにてお願いいたします。

* セッション I のみ、セッション II のみのご出席も可能です。また、セッション I、II を通してご出席の場合、ご出席者が交代することも可能です。

* ご予定の方が都合の悪い場合には、代理の方のご出席をお願い致します。

▼参加費用

セッション I のみの場合：10,000 円（資料代、昼食代を含む）
セッション II のみの場合：20,000 円（資料代、会食代を含む）
セッション I、II を通してご出席の場合：28,000 円（資料代、昼食・会食代を含む）

* 消費税については別途申し受けます。

▼お支払い

お申込み頂き次第、参加証とご請求書を郵送させて頂きます。お振込に当りましては下記の銀行をご利用下さるようお願い致します。

協和埼玉銀行本郷支店 普通預金口座：453-219617
株式会社現代経営技術研究所

< お問い合わせ > 現研 セミナー事務局

(坂川) ☎ 03-3813-7338(代)